

XaaS概要

2022年 7月 第一版

2023年10月 第二版

デジタルプロセス株式会社

- クラウドの利用の一般化に伴い、インフラだけでなく各種サービスまで含めたクラウドでの提供が進んでいます。
また、購入形態のサブスクリプション契約など、契約形態の多様化も進んでいます。
- SIEMENS製品においてもサービス提供方法、契約方法の多様化に対応してきている状況です。
- サブスクリプション契約形態でクラウドサービスを付帯したXaaS商品をご提供開始いたします。

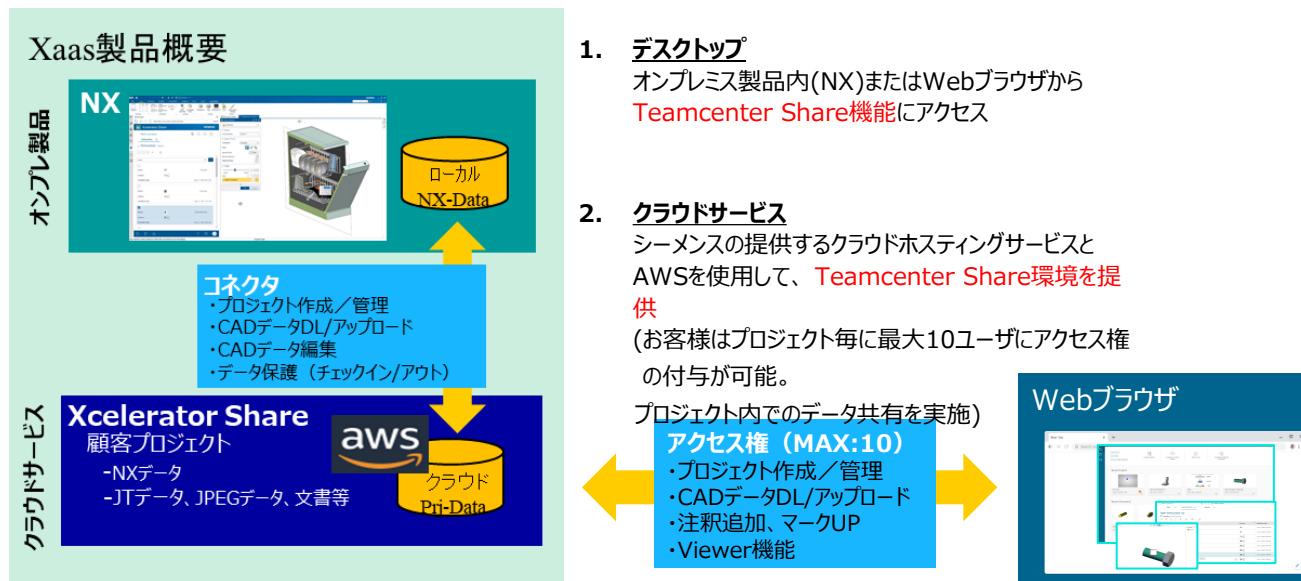
- XaaSとはシーメンス製品の契約において、サブスクリプション形式で契約を行う新たな契約形態となります。
- XaaS = 「Xcelerator As A Service」の略語であり、シーメンスがデジタル化を推進するXceleratorの環境をサービスとして提供するサービスを包含した契約形態となります。
（「ad hoc」一時的な共有サービスとなります）
- 提供される本付帯サービスを「Teamcenter Share ※」と称します。

※2023年10月名称変更：旧 Xcelerator Share

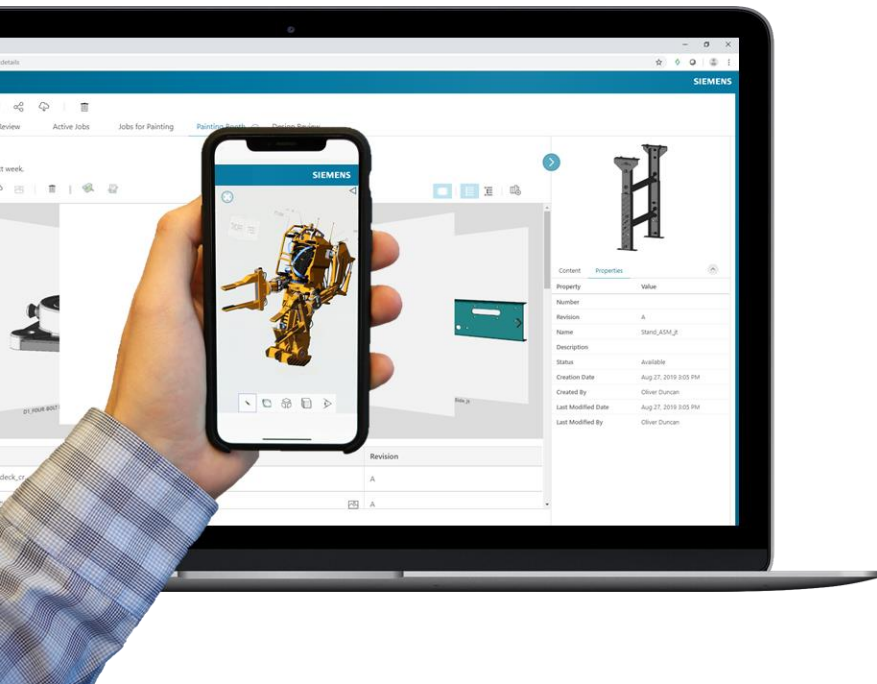
XaaSとは

◆XaaS(Siemens Xcelerator as a service : ハイブリッドSaaS)製品

- 概要
- ① オンプレ製品とAWS上で提供するクラウドサービス (Teamcenter Share) のバンドル製品
 - ② 提供形態はサブスクリプションのみ
 - ③ Teamcenter Shareはデータ共有サービス



■ Teamcenter Shareとは



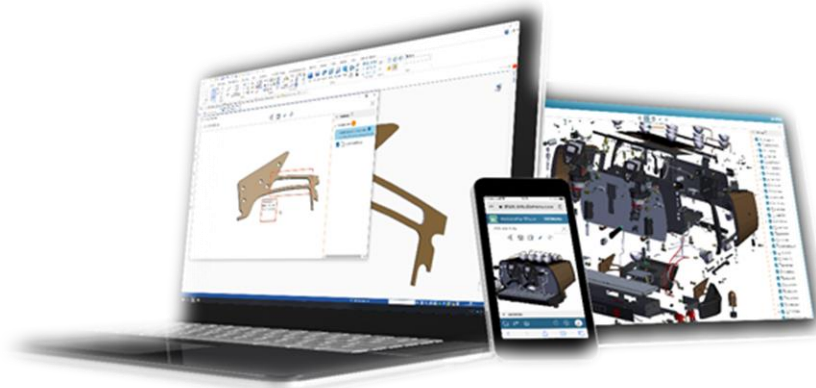
既存の製品 [On-Premises]

NX, Teamcenter, Solid Edge, Capital, etc...

+

既存製品と組み合わせて
アドホック・コラボレーション
(一時的な共有)
を実現

■ Teamcenter Share機能



シーメンスの次世代クラウドベースコラボレーションソリューションであるTeamcenter Share により同僚、パートナー、顧客と素早く、容易に、安全にコラボレーション：

- セキュアなクラウドストレージとデスクトップを同期
- 権限に基づいたタスク管理機能を伴うプロジェクト共有
- 拡張現実（AR）機能を含むエンジニアリングにフォーカスした View & Markup
- いつでも、どこでも、どんなデバイスにも対応するブラウザベースのアクセス

■ Teamcenter Share機能



- | | | | |
|---|--------------------------|---|--------------------|
|  | セキュアなクラウドストレージ |  | 拡張現実 (AR) |
|  | デスクトップファイルの同期 |  | メッセージと通知 |
|  | 権限に基づいたプロジェクト共有 |  | 如何なるデバイスからも容易なアクセス |
|  | タスク管理 |  | 複数ユーザの上書き保護* |
|  | エンジニアリング向け view & markup |  | Teamcenterへの接続 |

*only applies to Solid Edge and NX XaaS

■ Teamcenter Share容量規定

■ 利用データ容量の規定

初期データ容量として500GBytes
XaaS製品1契約毎に5GBytes追加

■ 利用ユーザ数の規定

初期ユーザ数は0人
ベースフローティング製品1契約毎に5人追加
ベースノードロック製品1契約毎に1人追加
ゲストユーザ数の上限の規定は無し

■ プロジェクトに関する規定

プロジェクトで登録可能なユーザは各プロジェクト毎に上限10名
プロジェクト数の上限の規定は無し

* 本情報は2022年7月時点の情報に基づきます、正式な数量に関しては契約書面にてご確認ください



デジタルプロセス株式会社